

「会津の棚田米応援セット」のお披露目及び販売会について

1 概 要

棚田地域は農産物の供給の他、自然環境の保全や伝統文化の継承等の多面的な機能を持っていますが、その維持には地形的条件から高いコストを要しています。

貴重な棚田を保全するために棚田地域振興法（令和元年）が制定され、会津地方では4つの棚田が振興地域に指定された他、複数の地域で棚田振興に取り組んでいます。

このうち「川前の棚田」（北塩原村大塩）、「こづちやま棚田」（喜多方市高郷町）、「ほんそんの棚田」（喜多方市高郷町）の3か所では、棚田を広く知ってもらうため、それぞれの棚田で収穫したお米を「会津の棚田米応援セット」として販売をはじめます。

また、若い人達にも棚田に興味を持ってもらうため、応援セットのラベルデザインは会津若松ザベリオ学園高等学校の生徒が担当しました。

今回、応援セットの販売開始に合わせ、ラベルデザインのお披露目も行います。

2 日時・場所

（1）日時：令和7年11月15日（土）9:30～10:30

冒頭5～10分程度で挨拶とお披露目

その後、10:30まで下記「3」の参加者による販売PRを実施予定

（2）場所：JA会津よつば ファーマーズマーケット「まんま〜じゃ」

福島県会津若松市扇町3-5-6

3 参加者

（1）棚田保全の活動者（「ほんそんの棚田」、「川前の棚田」）

（2）会津若松ザベリオ学園高等学校 1年生数名

（3）県立会津大学短期大学部産業情報学科デザイン情報コース
高橋延昌教授（デザイン監修）

4 これまでのイベントスケジュール

5月29日 デザインイメージづくりのための田植え体験（於：川前の棚田）

7月10日 高橋教授によるデザイン講義（於：ザベリオ学園高等学校）

8月28日 ラベルデザインのワークショップ

11月15日 お披露目会・販売開始（今回の案内）

※「まんま〜じゃ」の他、福島県観光物産館（福島市「コラッセ
ふくしま」内）では11/17（月）より販売開始

【問い合わせ先】 福島県会津農林事務所企画部

担当 企画部長兼地域農林企画課長 先崎（せんざき）

電話 0242（29）5319 FAX 0242（29）5389